

## 関川小学校児童が除雪の体験学習を行いました。



各除雪車の働きを見学



除雪車の乗車体験

11月26日(月)に関川除雪ステーションにおいて、関川小学校1年生による除雪の体験学習を行いました。

体験学習には関川小学校1年生43人が参加して、除雪機械のデモンストレーション見学、除雪ステーション内部見学や除雪車両乗車体験といった内容を実施しました。

当日は天候にも恵まれ、小学生の皆さんは元気よく除雪トラックや除雪グレーダなどいろいろな種類の除雪車両に乗車して、「高くてももしろい。」「すごいと思った。」と感想を話すなど大変楽しんでいました。また、実際に散布する凍結防止剤(塩)にも触れることができ、大変楽しんでいました。

今後、本格的な冬のシーズンとなりますが、小学生に負けられないよう元気に除雪作業に努め、安全で円滑な冬期の交通確保に努めます。

関連URL: 記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012112101sekikawataiken.pdf>

関連URL: にいこく総合学習

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/gakushuu/index.html>

## 本尊岩地区の定期点検が終了。



点検前のミーティング



防災点検の状況

12月3日(月)に、国道49号本尊岩地区(東蒲原郡阿賀町大牧から小花地間)の防災点検を実施しました。

今回の点検は、年4回実施している最後の定期点検であり、降雪前における落石危険箇所の斜面変状や落石防止網等の防災施設の損傷について点検を行ったものです。

当日は職員のほか、斜面点検業務の受注者等を併せ27名が参加しました。

2班に分かれた参加者は、斜面点検業務の受注者から、これまでに落石・岩石崩壊が発生した箇所の説明を受けながら、斜面及び防災施設の点検を行いました。

点検の結果、国道の通行に影響する岩盤斜面の変状や落石防止網等の異常は発見されませんでした。

新潟国道事務所では、現在、本尊岩地区を回避する別線ルート of 揚川改良を推進しており、今年度中の開通を目標としているため、定期点検は今回が最後の予定です。

関連URL: 記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012113002honizoniwa.pdf>

## 冬用タイヤ装着率調査を実施しました。



道の駅「豊栄」の調査状況



道の駅「阿賀の里」の調査状況

12月7日(金)と12月17日(水)の2段階に分けて、道の駅豊栄と道の駅阿賀の里において冬用タイヤ装着率調査を行いました。

道の駅内に駐車されている車がスタッドレスタイヤなどの冬用タイヤを装着しているか否かを、普通車・大型車別、県内ナンバー・県外ナンバー別に目視で調査しました。

同時に冬用タイヤに履き替えていない運転手さんには早期の装着を、大型トラックの運転手さんにはチェーンの携行を、登坂不能防止チラシを添えて呼びかけました。

第1回目12月7日(金)の調査結果では、昨年度同時期と比べて約23%装着率が高くなっていました。これは12月1日の真冬並みの寒波により新潟市でも初雪を観測するなど、既に雪の洗礼を受けている事情によるものと思われませんが、本格的な降雪期を控えて着々と準備は整ってきているなという印象を受けました。

第2回目12月17日(水)の結果では、全体で約98%の車が冬用タイヤを装着していました。阿賀の里では大型車の装着率が前回80%であったのが、今回は全ての車が100%となりました。

冬道の運転は様々な危険が潜んでいます。日頃から十分注意して安全運転を心がけて頂くようお願いします。

関連URL: 記者発表資料【第1回調査結果】

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012120701soutyakuritsu.pdf>

関連URL: 記者発表資料【第2回調査結果】

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012121702soutyakuritsu.pdf>

## 登坂不能による大渋滞を防ぐためチェーン装着指導訓練を実施しました。



車両誘導訓練の状況



ドライバー対応訓練の状況

12月19日(水)に阿賀町にある津川除雪基地内でチェーン装着指導訓練を行いました。

新潟県阿賀町から福島県境に向かう約10kmの区間では、5%勾配の急な坂道が連続しており、毎冬、冬用タイヤを装着していてもスリップして坂道を登れなくなる大型車が発生しております。

平成22年1月13日には、この区間でチェーン未装着の大型車が坂道を登れなくなり、道を塞ぐなど約13時間の通行止めを余儀なくされました。

新潟国道事務所ではこのような事態の発生を未然に防ぐため、異常降雪等により登坂不能車が発生する恐れがある場合、警察と協力して現地でチェーン装着指導を行うこととしております。

今回の訓練では、実施に至るまでの手順の確認や予告看板の設置、構内での要員配置場所やデモ車を使用しての構内への車両誘導やドライバーとの対応方法などを確認しました。

訓練に参加した職員からは「チェーン指導の全体の動き、誘導や指導・説明の要点を再確認し、これからの冬本番を迎える準備ができた。」という頼もしい感想もありました。

いざというときの準備を怠らずに、これからの本格的な降雪期に備えていきたいと思えます。

関連URL: 記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2012121701soutyakukunren.pdf>

### 編集・発行・お問い合わせ



国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課

電話 025-244-2159 (代表) 〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-65

E-MAIL: [niikoku@hrr.mlit.go.jp](mailto:niikoku@hrr.mlit.go.jp) みちナビ新潟: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>



にいこく 検索